

セキュリティシステム導入事例

増え続ける迷惑メール・ウイルスメールに早急に対策を！ 会員への快適なメールサービスの提供を実現した IronPort

CTBメディア株式会社

概要

大分県の別府市にある CTB メディア株式会社は、平成3年に開局し、現在では別府市全域およびその周辺地域をカバーするケーブルテレビ局です。

近年、電子メールが手軽なコミュニケーションツール・情報伝達手段として広く普及してきましたが、それに伴いこれらを使って無作為に情報を送り付ける、いわゆる「迷惑メール」と言われるメールの量も増加の一途を辿っています。多くのインターネット接続サービスの会員を抱える同社では、このような迷惑メールやウイルスメールから会員を守り、より快適なサービスを提供するためのツールとして、IronPort をご評価いただき、導入に至りました。

今回は、迷惑メール対策システム導入に際し現場責任者としてご尽力をいただいた野上氏に、製品導入までの経緯と実際に導入されてみての感想、今後のセキュリティに対する取り組みなどについて、お話しをお聞かせ頂きました。



代表取締役社長 三浦 一郎



営業部 IP 推進課
野上 徹順 氏

導入を検討されたきっかけは？

今回導入した迷惑メール対策のサービスについて、具体的な検討を始めたのは2004年の暮れごろからになります。それまでも、ウイルスメールへの対策としてお客様に『CTBメールウイルスチェックサービス』というサービスをご提供していましたが、この頃から日本語のSPAMメールの増加が顕著に見られるようになってきたため、これまでのサービスを迷惑メールへの対策を含めたサービスへと強化し、お客様に“より安全”にそして“より快適”

にメールサービスをご活用頂ける環境をご提供した方が良いのではないかと考えるようになったのが迷惑メール対策システム導入の検討を始めるきっかけでした。

本製品を選ばれた理由は？

< 製品の選定 >

今回導入しました IronPort C シリーズですが、以前から名前は知っていたのですが、当初アプライアンス製品に関しては、運用性や検出精度の面で疑念を持っており基本的に検討の対象には入れておりませんでした。しかしながら、今回改めて IronPort の提案を頂く前に、いくつかの製品に関して運用テストを実施していましたが、どれも検出精度・誤検出率のどちらかで当社の考える要件を満たす結果を得られておりませんでした。

そこに IronPort をご紹介頂いたわけですが、実際にデモ機を借りて約1ヶ月ほどの評価テストを実施したところ、検出精度の高さと誤検知率の低さに驚き、すぐに導入を決めてしまいました。(笑)

< 導入に際して >

実際の製品の導入には、当社で採用しているメール配送システムとの相性も、非常に重要な要素でした。

正直なところ、スムーズに連携してくれるのか少し心配していたのですが、当社とメールシステムメーカー、そして IronPort の設置・導入に携わったソリトンシステムズによる入念な打ち合わせの甲斐もあり、問題なく導入作業を進めることができ、予定していたより早く新サービスの開始に漕ぎ付けることができました。



ラックに収められた IronPort C300



【CTBメールセキュリティサービス】

これまで加入者向けに行っていたウイルスメール対策に SPAM(迷惑)メール対策を追加してメールセキュリティを更に強化したサービス。同社のインターネットサービス加入者は無料でサービスを利用することができる。

(H18.2.7よりサービスの運用を開始)

裏面に続く

導入の効果と感想

IronPort の導入および新サービスの運用を開始して数ヶ月が経ちましたが、お客様からの評判も上々です。

特に、他の ISP 等からの乗り換えを行われたお客様からは、このようなサービスを無料の標準サービスとして利用できる事に喜ばれております。

一般の利用者の方々にとって“インターネット”は「便利」「楽しい」だけが認識として強く残っているのですが、それに伴うリスクに関する認識は非常に低いのが現状です。昨今の情報漏えい事件や、金融詐欺事件などがそれを証明しているようにも思います。しかし、こういった事態になったのは、加入者増にだけ走ったわれわれ事業者の責任でもあると認識しています。

特に私たち CATV 局は、地域密着サービスをモットーに地元の皆様に安心してご利用頂けるサービスを提供する責任があると考えております。そういった事から当社では、セキュリティ系サービスに関しては、「無料」にしております。また、今後提供するセキュリティ系のサービスに関しても「無料」で提供する事を基本として考えております。

製品について気になる点があるとすれば、短時間(5分程度)に1~2万通レベルの大量の SPAM が発生した場合に、若干 IronPort 側で遅延を生じる事があるように感じるくらいで、その他の部分に関しては期待通りの性能を発揮しております。

今後の取り組みについて

今後のお客様へのサービスとしては、迷惑メール対策に「隔離機能」を付加する予定で準備をしております。

現在は、ウイルスメールがメールサーバに届いた場合、ウイルスを削除した上でメールの件名部分に[WARNING: VIRUS REMOVED] という件名を付けて、また迷惑メールと判断された場合には、件名部分に[SPAM] (もしくは、[SUSPECTED SPAM]) という件名を付けてお客様に送信することで、お客様側がメールソフトなどでフィルタリングをしやすいようにして対策するようにしています。

しかし今のサービスでは、迷惑メールと判っているメールも一旦お客様の PC にダウンロードすることになります。そこで、現在の迷惑メール対策にこの「隔離機能」を付加することで、お客様の方では迷惑メールと判っている物を PC にダウンロードする事が無くなり、更に快適にメールの利用が出来るようになると考えています。

この他にも、「スパイウェア検出・除去サービス」を国内の ISP 初の試みとして提供している当社は、今後も加入者様に快適で安全なインターネット環境を提供していくため、常に最新の動向に目を向けながら引き続きお客様のための様々なサービス展開を行っていきたくと考えています。



インタビューに答える野上課長

今回の導入製品 - IronPort C300 -

IronPort C シリーズは、米カリフォルニア・シリコンバレーに本社を置く IronPort 社が製造・販売する高性能電子メール セキュリティ アプライアンス。

高性能な MTA にスパムおよびウイルスメール対策が付加できるツールである本製品は、各種攻撃からの防御やリアルタイムモニタリングなどの豊富で高度な機能を通して、安全で快適な電子メール環境を実現。

今回、CTB メディア様にご導入頂いた IronPort C300 は、最上位機種である C600 の機能と管理性能をそのままに、高いコストパフォーマンスを誇る中規模企業/小規模事業者向けに開発されたメッセージングゲートウェイです。IronPort の送信者評価フィルタ技術は、疑わしいトラフィックパターンを簡単に特定し、疑わしい送信者からの電子メールや悪意のあるトラフィックを、流量の絞り込みやブロックにより遮断することも可能です。



写真は、C300

(インタビューを終えて...)

今回は、迷惑メール/ウイルスメール対策用のツールとして、IronPort を導入された CTB メディア様のご協力をいただき、導入事例記事を作成する運びとなりました。お忙しい業務の最中、快くインタビューにご協力頂き誠に有難うございました。また、製品の導入際技術的支援を頂きましたソリトンシステムズ様にこの場をお借りしてお礼申し上げます。メールアドレスをインターネット上に公開している方の中には、特にこのようなスパムメールに悩まされている方が多くいらっしゃると思います。企業であれば、ツールを導入して対策を施すことも比較的容易ですが、個人レベルでは、対策に限られるのが現状です。今回の事例のように、ISP のセキュリティサービスの一環として導入されれば、個人でも対策の幅が広がり、安心・快適な電子メールの利用が可能になります。今後は、各ISP事業者からこのようなサービスの提供が徐々に増えてくることを期待します。

今回導入した製品



迷惑メール/
ウイルスメール対策 システム
IronPort 社製

CTB メディア 株式会社

社名: CTB メディア株式会社
所在地: 別府市堀田7組-1
TEL: 0977-24-3553
事業内容: ケーブルテレビ事業
電気通信事業 他
ホームページ:
<http://www.ctb.ne.jp/>



当システムに関するお問い合わせは当社まで

株式会社 協栄エレクトロニクス

福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1 電気ビル別館 サンセルコ4F
TEL: 092-761-6657 FAX: 092-761-4126
ホームページ <http://www.kyoei-ele.com/>